あたらしいを、あたりまえに

J:COM

J:COM BS

お知らせ

2026 年 11 月 20 日

JCOM BS 株式会社
JCOM 株式会社

倉本聰さんの創作の軌跡を振り返る
「J:COM BS」「J テレ」で『追悼・倉本聰特集』を放送
小山薫堂さんとの旅を描いた紀行ドキュメンタリー『妄想ふたり旅』などを放送

JCOM BS 株式会社（J:COM BS、本社：東京都港区、代表取締役社長：齊藤 裕弘）と JCOM 株式会社（J:COM、本社：東京都港区、代表取締役社長：岩木 陽一）は、脚本家・倉本聰さんを偲び、2026 年 12 月から 2027 年 2 月にかけて、『追悼・倉本聰特集』を「J:COM BS」と「J テレ」で放送します。「J:COM BS」では、J:COM が過去に制作・放送した紀行ドキュメンタリー『妄想ふたり旅』シリーズ 4 作品と、倉本さんが原作・脚本を手掛けた映画『海の沈黙』を放送します。また、「J テレ」では、『妄想ふたり旅』シリーズの最終章『妄想ふたり旅～最終章 倉本聰、人生の旅路～』を放送します。本特集を通じて、倉本さんの創作の軌跡を作品とともに振り返ります。

『妄想ふたり旅』は、倉本さんと放送作家・小山薫堂さんが旅先で出会う人々や、その土地の風土・文化を通して感じたことから妄想を膨らませ、旅の最後にオリジナルストーリーを創作する紀行ドキュメンタリーです。

二人が旅したのは倉本さんと旧知の仲であるさだまさしさんが所有する島を訪れたいと願っていた長崎や、代表作であるテレビドラマ『北の国から』の舞台・北海道、幼少期を過ごした京都など倉本さんにゆかりのある場所です。北海道は、小山さんが倉本さんに憧れ、大学の卒業制作でドキュメンタリーを撮影した思い出の地でもあります。さらに、長崎を巡る旅ではさだまさしさんが所有する離島・詩島を訪れたことをきっかけに、後に映画『海の沈黙』へとつながる構想を膨らませていく様子も収められています。倉本さんの旅先での体験が創作へとつながっていく過程や、作品に込めた想いにも触れることができます。

シリーズ最終章となる『妄想ふたり旅～最終章 倉本聰、人生の旅路～』では、倉本さんが長年暮らした富良野を舞台に、長崎・京都・北海道での旅を振り返りながら、新たな妄想ストーリーを創作します。これまでの旅を締めくくる、シリーズの集大成となる作品です。





＜小山薫堂さんのコメント＞

倉本先生は、どこへ行っても人を惹きつける、本当にダンディーな方でした。『長崎編』で訪れた皿うどんのお店「寿々屋」のおばあちゃんは先生の同級生で、まるで恋をするようにときめいていた姿が印象に残っています。

長崎の詩島では、先生が世間から離れて暮らす無名の芸術家の話をされていました。その話は、映画『海の沈黙』の登場人物の設定ともどこか重なるように感じました。先生は常にさまざまな創作の種をお持ちで、旅先で出会う人々や風景、日常の何気ない経験が自然と物語につながっていく。一緒に旅をする中で、そんな先生の創作姿勢を感じました。

旅の中では、これからの人生をどう生きるか、人生の終わりをどう迎えるかについても語られていました。この番組を通して先生が残された言葉や生き方に触れ、ご自身の人生で本当に大切なものは何かを考えるきっかけになれば嬉しいです。

J:COMはこれからも多様なコンテンツを通じて、心に残る作品との出会いや、その魅力を改めて感じていただける機会をお届けしてまいります。

＜番組概要＞ ※放送スケジュールおよび内容は予告なく変更になる場合があります。

放送チャンネル	「J:COM BS」
チャンネル番号	BS260ch（全国無料放送）
作品名・放送日時	・『海の沈黙』 放送日時：2026年12月6日（日）よる9時30分～11時45分 再放送：2027年1月17日（日）よる9時30分～11時45分 ・『妄想ふたり旅～長崎編～』 放送日時：2026年12月13日（日）午後4時30分～よる6時 ・『妄想ふたり旅～京都編～』 放送日時：2026年12月20日（日）午後5時～よる6時 ・『妄想ふたり旅～北海道編～』 放送日時：2026年12月27日（日）午後5時～よる6時 ・『妄想ふたり旅～最終章 倉本聰、人生の旅路～』 放送日時：2027年1月3日（日）午後5時～よる6時
番組HP	https://www.jcom-bs.co.jp/special/feature/kuramotosou.php

放送チャンネル	「Jテレ」（無料放送）
チャンネル番号	札幌・仙台・関東エリア：10ch、関西・福岡・北九州エリア：12ch、 下関エリア：111ch、熊本エリア：11ch
作品名・放送日時	『妄想ふたり旅～最終章 倉本聰、人生の旅路～』 放送予定：2027年2月

J:COMのサステナビリティ

J:COMでは、事業活動を通じたサステナビリティ経営を推進しています。お客さまの豊かな「暮らし」を支える企業として、持続的な「地域社会」へ貢献し、その土台である「地球環境」と関わるすべての「人」を対象として、4つのマテリアリティと、さらに具体化した12のサブマテリアリティを定め、全社で取り組んでいます。

＜本事業と関連するマテリアリティ＞

マテリアリティ：「心地よく心を動かすサービスの提供と企業価値の向上」 サブマテリアリティ：「豊かなエンタテインメントの提供」

専門チャンネルを通じて多彩なコンテンツをお届けするとともに、映画・テレビアニメの企画制作・イベント企画運営などあらゆるエンタテインメントを時間や場所を問わずシームレスにお届けし、心を動かす体験をお客さまと共有します。